

## 9 教育の振興

### (1) 現況と問題点

#### ① 学校教育関連施設

##### ア 学校施設

大滝区の学校教育は、平成31年4月に大滝小学校と大滝中学校が大滝徳舜誓学校に再編されたが、少子化や転出増加に伴い、児童・生徒数は減少が続いている。

校舎等の学校施設は、平成7年に建設された大滝小学校の施設を改修して使用しており、快適で豊かな学習環境を維持する必要がある。

##### イ スクールバス

大滝区は、長流川沿いの丘陵地をはじめ、長流川流域の一部と尻別川上流の一角に点在する平坦部など広範囲に小集落が分散しているため、児童・生徒はスクールバスにより義務教育学校へ通学している。

現在、予備車両のスクールバスは平成17年製で購入から15年以上経過しており、損耗度が酷く、安全で確実な運行を図るため、車両を更新する必要がある。

#### ② 集会施設、体育施設等

社会教育の主な施設は、大滝基幹集落センター、大滝総合運動公園、各自治会の集会施設があり、地域住民の活動拠点として利用されている。

社会教育に関する住民の学習意欲や学習ニーズに応えるため、住民相互の親睦と交流や住民の健康増進に資する文化施設やスポーツ施設を維持しているが、一部自治会の集会施設では老朽化による破損が進んでいる。

また、大滝総合運動公園施設の一つであるノルディックウォーキング・歩くスキーコースは区民の相互交流や健康増進の場のみならず、国際スキーマラソン、国際ノルディックウォーキング大会の開催等、地域の枠を超えた交流の場として活用されており、今後もこれら施設の有効活用と整備用車両等の更新が必要である。

#### ③ 過疎地域持続的発展特別事業

区内に点在する旧大滝村時代に建設され、既に廃止した教職員住宅を防災、防犯、景観改善など地域住民の生活環境を保全するため、解体撤去する必要がある。

### (2) その対策

#### ① 学校教育関連施設

##### ア 学校施設

義務教育学校の運営に必要な施設整備などを行い、快適で豊かな学習環境の維持・充実

を図る。

#### イ スクールバス

スクールバス車両の計画的な更新を行い、児童・生徒の安全で確実な通学を確保する。

### ② 集会施設、体育施設等

区民の多様化する学習ニーズに応えるとともに、地域の特性を活かした社会教育活動やスポーツ活動を促進する。

また、老朽化が著しい集会施設の改修やスポーツ・レクリエーション施設等を有効に活用するため、整備用車両等の更新を行い、維持管理に努めるとともに、施設機能充実のための整備を推進する。

### ③ 過疎地域持続的発展特別事業

区内の既に廃止し、使用しなくなった教職員住宅を解体撤去し、防災、防犯、景観改善など地域住民の生活環境の保全を図る。

### ④ 持続的発展のための目標

教育の振興の各種対策を確実に推進するため、地域の特性を活かした教育環境の整備と生涯学習事業の推進の充実を図る。

## (3) 計画

#### ■事業計画（令和3年度～7年度）

持続的発展 施策区分	事業名（施設名）	事業内容	事業主体	備考
8 教育の振興	(1)学校教育関連施設			
	スクールバス・ボート	スクールバス更新（マイクロバス29人乗、4WD） 1台	市	
	(3)集会施設、体育施設等			
	公民館	大滝基幹集落センタートイレ洋式化改修	市	
	体育施設	歩くスキーコース整備 ・圧雪車更新 1台 ・スノーモービル更新 1台	市	
	集会施設	自治会集会所改修（北湯沢湯のさと館）	市	
	(4)過疎地域持続的発展特別事業			
その他	教員住宅解体撤去（3棟4戸）	市	将来的な事業効果あり	

## **(4) 公共施設等総合管理計画との整合**

本区分に関連する公共施設等の維持管理、更新などについては、公共施設等総合管理計画に沿って適切かつ効率的に実施する。